

向きを変えれば、 追い風になる。

世界では「サーキュラーエコノミー」への移行が急速に加速しています。資源の枯渇。環境汚染。日本の企業も例外なく、対策が求められています。

向かい風か、追い風か。捉え方ひとつで、
たくさんのチャンスが見つかります。

競争ではなく、共創を。

自治体、教育機関、民間企業が連携すれば、
地方から世界を変えることもできるはずです。

サーキュラーエコノミー
チャンスは、地方にある

サーキュラーエコノミーによる地方創生シンポジウムin京都

2025.11.27

木

14:00-17:00

京都烏丸コンベンションホール

京都市中京区烏丸通六角下る
七観音町634

開場 13:30

定員150名 事前申込制・参加無料(一般参加可)

プログラム

14:05～ 基調講演		14:25～ 基調講演	15:00～ パネルディスカッション			
資源循環経済課 課長 GXグループ 三牧 純一郎 経済産業省		環境政策局長 横山 克久 京都市		環境政策局長 木村 公則 京都市		水野 大二郎 京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構 副機構長、教授 
サーキュラーエコノミー実現に向けた産官学連携		京都市におけるサーキュラーエコノミーへの移行に向けた取り組み		テーマ① 京都の“暮らし”とサーキュラーエコノミーの現在地 テーマ② サーキュラーエコノミー型ビジネス加速化に向けた展望		
				材料調達企画課 課長 開発統括部 生産・商品SCM本部 生産・商品株式会社ワコール 濱澤 忠史 	株式会社ミナト 代表取締役 湊 浩 	ファシリテーター 安居 昭博 株式会社Circular Initiatives&Partners 代表取締役 

PROGRAM シンポジウムプログラム

京都を地盤に暮らしに関わるサーキュラーエコノミー(CE)視点での取り組みを行う企業と、大学、京都市の産官学を招き、最新事例の紹介や京都ならではのCE型ビジネスモデルの展望などの基調講演やパネルディスカッションを行います。

基調講演	14:05	サーキュラーエコノミー実現に向けた産官学連携	経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長 三牧 純一郎	
	14:25	京都市におけるサーキュラーエコノミーへの移行に向けた取り組み	京都市 環境政策局長 横山 克久	
パネルディスカッション	15:00	テーマ① 京都の“暮らし”とサーキュラーエコノミーの現在地 テーマ② サーキュラーエコノミー型ビジネス加速化に向けた展望	経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長 三牧 純一郎	
			京都市 環境政策局 環境企画部 環境総務課 担当課長 木村 公則	
			京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構 副機構長、教授 水野 大二郎	
			株式会社ワコール SCM本部 生産・商品開発 統括部 生産戦略部 材料調達企画課 課長 濱澤 忠史	
展示・交流会	16:20	Meetup (ネットワーキング・ピッチ)	株式会社ミナト 代表取締役 湊 浩	
			ファシリテーター Circular Initiatives& Partners株式会社 代表取締役 安居 昭博	
			名刺交換&ネットワーキング、 ピッチの時間をご用意	

※プログラム内容や時間は事前の予告なく変更の可能性があります。予めご了承ください。

2025.11.29(土)同会場で親子向けイベントを開催



開催時間：12:00～17:30
定 員：計90名
※事前申込制・参加無料

授業にご参加の皆様に、
「サバイバル」のオリジナル漫画と
カードゲームをプレゼント!!



イベントへの
参加申し込みは
こちら

シンポジウムへの 参加申し込みはこちら▶

申し込みフォームURL:
<https://forms.office.com/e/1fjJMGXCH>



申し込みフォーム

サーキュラーパートナーズ(CPs)地方創生シンポジウム運営事務局
MAIL: cps_symposium@tohmatu.co.jp